

ネイティブ バチルス・ステアロテルモフィルス アラニン ラセマーゼ

Cat. No. NATE-0045

Lot. No. (See product label)

はじめに

[明 アラニンラセマーゼは、アラニン、アスパラギン酸およびD-アラニンの代謝に関与していま

す。3-フルオロ-D-アラニンとD-シクロセリンはアラニンラセマーゼを阻害することが知られています。アラニンラセマーゼのモノマーは、N末端に8本のストランドを持つ α/β バレルとC末端ドメインの2つのドメインで構成されています。N末端には残基1-240が含まれ、C末端は β ストランド(残基241-388)で構成されています。各サブユニットには、補因子として1分

子のピリドキサルホスフェート (PLP) が存在します。

用途 アラニンラセマーゼはL-アラニンをD-アラニンに \Box 換するために使用されます。Creative

Enzymesのアラニンラセマーゼは、L-[U-14C]アラニンをL/D-[14C]アラニンのラセミ混合物

に異性化するために使用されました。

別名 アラニンラセマーゼ; EC 5.1.1.1; 9024-06-0; L-アラニンラセマーゼ

製品情報

由来 バチルス・ステアロテルモフィルス

形態 凍結乾燥粉末。50 mMリン酸緩衝液から凍結乾燥、pH 7.5

EC番号 EC 5.1.1.1

CAS登□番号 9024-06-0

分子量 Mr 78 kDa (2 subunits 39 kDa each)

活性 > 10 lunits/mg 固体

単位定義 1ユニットは、pH 10.5、30℃の条件下で、L-アラニン脱水素酵素を用いた連結アッセイシス

テムにおいて、1.0 μmoleのD-アラニンをL-アラニンに \square 換します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C